

種々體醫 寒暖計 電四〇番

賣地廣告

平鷹匠町 九番ノ二
五畝歩 間口五間 奥廿五間
平機關庫裏道路に面し絶好の場所
右至急賣度し御希望の方は平三丁目卅三番地

鈴木勝藏

迄來談を乞ふ

「他ノ藥ニテ効能無キ御方ハ龍功散ヲ吞ンデ卓絶スル登録 効能ヲ御試下サイ」

龍功散

商標 たんせきの妙藥 せんそくの妙藥

本舖 渡邊龍功堂

平町三丁目電話百八番

磐城共濟病院

院長醫學博士 助川喜四郎
副院長醫學博士 藤井秀旭
醫學博士 竹内俊一
醫學博士 押川公介
醫學博士 小池徳造
醫學博士 近藤潤吉
醫學博士 河合健吉
耳鼻咽喉科醫學博士 松本本松
醫學博士 澤口清治
醫學博士 吉本孝平
醫學博士 瀧潤家

御定食

牛鳥なべ 味噌タレ有り
品金壹圓
品金壹圓五錢
品金貳圓
書食 夕食 晚食

美術寫眞引伸專門 齊藤寫眞館
平町三丁目 電話三五九番呼出し

機械ニ鐵骨組立 吉田伴吉商店
雷機ミターピンポン 吉伴鐵工所
平町三丁目 電話二二五番

磐城セメント會社特約店 釜屋商店
和洋銅鐵 金物問屋
磐城平町五丁目電話一九三九番

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

内科 小兒科 花柳病科 (需應院入)
藤沼醫院
平町紺屋町 電話園五〇七番

吉田眼科醫院

本部産出瓦斯特約販賣 有聲座降



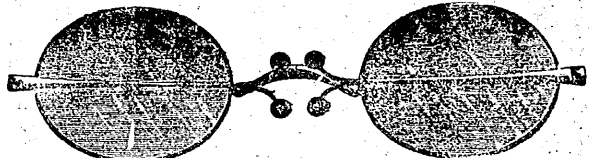
刊夕日三十月一

店員會議を開け 伊藤重治郎

會議の價値は之に列する者皆途ひに聞くといふ事である、例へば客が店から出て往く時それがひやかしか客であらうと何であらうと一様に毎度難行うございませといふ様にしようといふ事を幹部で決めて、之を店員一同へ申渡す。すると傳はるは無形式で精神は傳はつて來ない、申渡しをする時、幹部の精神をよく言て聞かせる事は勿論出來

る言ひもしようが夫でも只その申渡しを聞く丈でも腹の中で反對説を考へて居るかも知れない。そこへ往くと會議でやれば反對説も出る、之も研究されて結局斯ういふ事が最も良い店の精神を表明する方法であるといふのに歸着してさう極するると此討議を聞て居る間に店の客に對する精神が那邊にあるか仔細にわかる其精神を表すさうとて毎度難有うをいふのであるから只さう言へばよいのでは無くて其精神を傳へねばならぬといふ氣になる。夫が大切なのである、世に「天下

幹部のみがたまをひねつて案を立てると實際戦線に立つ人が色々の事を言てケチを附ける。戦線に立たないで何がわかるか。どうせ時代後れたといふ斯うなるど斯案が成功するよりも寧ろ失敗する方が幹部の無能とか時代後れとか迂遠とかいふ事をあらはし從て之をこさおろす若し連中のわらい事を立證する譯になるので進んで失敗する様に仕掛けない迄も冷膽にあしらつて敢て成功させようといふ傾向がある。然るに會議をやると皆が考を寄寄つて案を立てるのである (つゞく)



逸獨 高級眼鏡 (メニスカス) 問メニスレ ンズを何ん で皆さんが お好みにな るのです。 答掛け心地 がよくて眼 や脳へは絶 對弊害がな かつたす からです。 常盤屋 時計店 平町一丁目 電話三三九番 弊店眼鏡部は各國多敷取揃へ 電力應用で速時調整します

品質優良 富豊林會 所米精内関
平町橋通り電話三一三番

百年來の寒さ 今年の寒さは ますます寒く なります 御寒具の 御用意は? オーバ 六、八〇〇リ トンビ 一、〇〇〇リ モチリ 五、〇〇〇リ なかや洋服店 平町(電)二〇三

株式 平銀行 第五十九期營業報告 貸借對照表 資產之部 負債之部

現金	一、〇〇〇、〇〇〇	資本	一、〇〇〇、〇〇〇
預金	一、〇〇〇、〇〇〇	積立金	一、〇〇〇、〇〇〇
貸付	一、〇〇〇、〇〇〇	未拂利息	一、〇〇〇、〇〇〇
...

人氣映畫に對する 本社主催の大懸賞

有聲座のライオンマン中に
現れる假面の人が問題

去る一月八日より帝キネ直營活動常設有聲座に於て多
大の好評を博せる連續大活劇「ライオンマン」は今回
内部を改裝して新裝を凝らせる同常設館に昨日から三
篇及び四篇が上映されたが其畫面の中に奇々怪々たる
一個の假面の人が現れて種々雑多な活躍を試みる
此突如として現れた假面の人は

果して何人か?
且つ善人か? 悪人か?

此解答を募つて當選者百名に夫々賞品を
贈呈す、解答規定は左記の通り

(締切)二月十一日(宛名)平町長橋町三五常警毎日新
聞社懸賞係(用紙)葉書(賞品)三重桐箆筒、鏡台、時
計其他ユニバーシヤル及び有聲座寄贈品正解者多
數の際は有聲座公開の席に於て抽籤を行へ入選者百
人を決す但し選外と雖も洩れなくプロマイドを進呈

鐘太鼓の

宣傳効なく

營業稅の申告
僅かよ二百名

營業稅の測定は出来るだけ
納稅義務者の申告を標準に
きめるから期間内に賣上金
や取扱高の申告をしてほし
いと平稅務署では舊臘中宣
傳ビラを配り鐘太鼓で納
稅者の自覺を促したが二千
人のうちあと一週間で期間
が切れるといふに漸く二百
名ばかりの申告にすぎない
の下手を焼いた平稅務署で
は今廿三日午前十時から平
魚市場組合長外九組合長を
署樓上に招き懇話するといふ

納稅普及活動

平稅務署に

納稅思想を普及するため
と石城郡下左記各町村では
岡部平稅務署長の幹旋で山
形映畫教育會の活動寫眞を
今日から左の如く開催する
二十三日植田、二十四日
泉、二十五日小名濱、晝
夜二回、二十六日江内、晝
廿七日湯本、廿八日内郷
(晝夜二回)二十九日四倉

氣遣はれる

多少減収か

本年の麥作は舊臘以來極め



家庭欄

ビビあかぎれの療法
これは第一に手を清潔にす
る事が何よりであります。
そして濡れ手を直に火鉢で
温めたりするやうな事は悪

乗合自動車

眞逆様に河中へ墜落

君瀉川の橋上にて

ハンドルを取り損なふ

昨廿二日午後二時頃平町才
船小路松崎自動車部の自動
車二六六號を運轉手松崎一
郎が運轉して平窪村に客を
向へて行く途中同村君瀉川
の橋上に差し懸りハンドル
を取り損なつて車台諸共河
の中へ眞逆様に墜落し松崎
運轉手は全身ぬれ鼠となつ
たがさしたる怪俄もなく夕
刻平町より助勢を得て漸く
車台を引き揚げた由

支柱外れて

落磐慘死す

石城郡湯本町大字湯本字八
仙入山炭礦坑夫宮城縣生れ
遊佐友治(九)は廿日午後三
時廿分頃自分が支柱を立て
ながら採炭を續けて居たが
突然支柱外れて落磐あり頭
部に重傷を負つて慘死した
と

老婆お陀佛

浴槽で溺死

石城郡小名濱町宇古港熊谷
ミネ(八)は廿二日午後五時
半頃同町宇古港の浴場千坂
徳次方に入浴中浴槽にて溺
死したと

を申上げます。

苛性加里 一、C
グルセリン 四〇、〇
アルコール 四〇、〇
蒸溜水 二〇〇、〇

餘りべた／＼せぬ處方は礪
酸一〇、〇、苛性加里〇、八
アルコール、二〇、〇、グ
リスリン、二〇、〇、蒸溜水
四〇〇、〇の割合です。

大禁物

の濕氣を加

へて居るから影響する所が
少いと思はれる麥の成育及
び作柄には雪解の時節が最
も肝心であるから豫測を許
さないが近來の暖氣と寒氣
との状態から察して多少平
年作より減收を來すのでは
ないかと野村技師が語つて
ゐた

平第一校で 小使さんの 送別會を開く

勤續二十五年

平第一小學校では今二十三
日月次運動會終つてから二
十五年間勤續し今回病氣で
退職した老小使山野邊豊治
(七)さんのために送別會を
開き生徒一同から集めた約
六十圓を外に職員一同から
若干のせん別を贈るととな
つた

兎の耳

十七歳の給仕が五
千圓を盗み女郎を
請出す、二十一日

午前九時兵庫縣御影町灘商
業銀行新在家支店内金庫在
中の現金五千圓を同行給
仕武庫郡西灘村赤羽清太郎
(假名十七)がかい帶逃走し
豫てなじみの神戸市福原遊
廓勝福樓抱へ娼妓若葉三三
を千百四十圓で身受けして
親戚方に潜伏中捕はれた

各種の方面から

平町を覗く.....(その三)

どんな病氣に冒され易い

▽.....体は病の器と云ふ、だからと云
つていやしくも萬物の靈長たるべき人間
が病の器を以つてあまんずべきにあらす
大いに病氣を驅逐して健康美を誇るが人
間の社會に寄與すべき當然の任務であら
う、と斯ふ云つた所下別段衛生講話をや
る積りじやない

▽.....一体平町の人々はどんな病氣に
冒され易いかを警城病院の市原院長、聞
いて見た、其結果を茲に御披露して病魔
警戒の一助とも致した、筆者の老妻心な
のである

▽.....昨今平町には頭痛がするとか成
ひは神經衰弱の氣味と云つた様な患者が

増えたといふ、所が夫等の九分通りは血
液を検査した結果に依ると何れも梅毒が
基へを爲して居るものが多い

▽.....「俺れは品行方正だ」ナンテ威張
つて見た所で駄目、悪る遊びをしない迄
にも遣傳から來るのがあり夫妻何れかに
罪ある場合もある、其病源が知らぬ間に
頭腦に食い入つて頭痛となり神經衰弱と
なつて現れるのだといふ。御用心、御用心

▽.....夫れから平町の空氣は割合に乾
燥し勝ちで常に濁つて居る、だから扁挑
線等をやられる者も多く呼吸器に關する
病氣は益々増加する一方だとの事、おま
けに胃腸病が四季を通じて續出する然も
其糞便を検査すると是れも知らぬ間に巢
食つた寄生虫の仕業であると、終りに唯
今は小兒の麻疹後の肺炎が流行して居る
由であるから親御さん達の御注意が肝要
である

各銀行の 意見が違ひ

當座利子切捨
當分實行不能

百圓未満の當座預金に利子
を付せざる問題は縣下銀行
大會席上の問題となつた所
で各行の單獨自由行動にま
かせてあるが平町地方の磐
城中の兩地元大銀行では利
子を付せざる事は外國でも
既に實行してゐる所原則
として認められて居ると暗
に實行を希望してゐるがさ
ればとて單獨行動も面白く
ないので差押して居るが一方
警越、實業などは事情立場

平窪消防協議

石城

郡平窪村消防組にては去る
十九日午後二時より同村巡
査駐在所にて幹部會を開き
左記事項を協議した由

夜警實行に關する件、火
防督勵實行に關する件、
消防手出場手當増額に關
する件、各救護船修繕費
支出に關する件、幹部増
員當村會に請願の件、左
側通行宣傳及自動車事故
防止督勵に關する件、消
防新聞講讀に關する件、無
斷欠席者出席督勵に關す
る件、山林保護に關する件
、道路修繕に關する件